

## 『長距離女子の夏の思い出』

最近、熱すぎて死にそうなので先生からユニフォームで走る許可が出ました。なのですぐ長距離女子はユニフォームを準備して次の日はユニフォームを着ました。はじめは恥ずかしい思いもあつたけど、熱さが勝つて、勢いでユニフォームになりました。

いつものTシャツではわからない涼しさがあつて、走りやすくて、ユニフォームを着ている分、遅くは走れないっていうプレッシャーで頑張れました。

終わってからは着替えのことも考えずに、いつもうらやましく見ていた男子のように、水をかかりました。そのときには恥ずかしさなんか無くて、いろんなことができた嬉しさや楽しさでいっぱいになりました。

今年も部活での楽しい思い出がまた一つ増えました。これからもたくさん思い出を増やせるように日々の練習を頑張りたいと思います。